既存の請求システムと会議室予約管理システム間のＩ／Ｆについて

１、請求システムへのデータ受け渡しは月に一回、その月の月初に行う。前月分のデータを管理者の指示に従ってシステムがＣＳＶファイル形式（カンマ区切りのファイル形式）に自動的に編集する。管理者がＵＳＢメモリに請求システムへのデータをコピーして請求システムに手動で渡す。

２、受け渡すＣＳＶファイルのフォーマットを以下に示す。

●１行目：

システム固有ＩＤ（半角１６桁）、本請求データの年（半角４桁）、本請求データの月（半角２桁）、本請求データの作成年（半角４桁）、本請求データの作成月（半角１～２桁）、本請求データの作成日（半角１～２桁）、本請求データの作成時（半角１～２桁）、本請求データの作成分（半角１～２桁）、本請求データの作成秒（半角１～２桁）、本請求データの作成者の登録ＩＤ（半角３０桁以内）、本請求データの作成者氏名（全角６４桁以内or半角１２８桁以内）

●２行目以降：

請求対象者の登録ＩＤ（半角３６桁以内）、請求対象者の氏名（全角６４桁以内or半角１２８桁以内）、請求金額（半角１０桁以内）、請求対象者の連絡先住所（全角１２８桁以内or半角２５６桁以内（カンマ無し））、請求対象者の連絡先電話番号（半角２４桁以内、区切り文字にハイフンを使用）

●最終行：

ＥＮＤ＿＿＿ＥＮＤ＿＿＿ＥＮＤ（半角１５桁）、本請求データの年（半角４桁）、本請求データの月（半角２桁）

※各項目説明：

●１行目：

（１）システム固有ＩＤ（半角１６桁）

会議室予約システムのシステム固有ＩＤは

**CSY-RVR-GWK52M78**

とする。この固有IDをセットする。

（２）本請求データの年（半角４桁）

この請求データの対象年月の年４桁を半角でセットする。

（３）本請求データの月（半角２桁）

この請求データの対象月の月を１桁か２桁、半角でセットする。数値はゼロパディングで表記する。

（４）本請求データの作成年（半角４桁）

本請求データを作成した年月日時分秒の年４桁をセットする。

（５）本請求データの作成月（半角１～２桁）

本請求データを作成した年月日時分秒の月をゼロサプレスでセットする。

（６）本請求データの作成日（半角１～２桁）

本請求データを作成した年月日時分秒の日をゼロサプレスでセットする。

（７）本請求データの作成時（半角１～２桁）

本請求データを作成した年月日時分秒の時をゼロサプレスでセットする。

（８）本請求データの作成分（半角１～２桁）

本請求データを作成した年月日時分秒の分をゼロサプレスでセットする。

（９）本請求データの作成秒（半角１～２桁）

本請求データを作成した年月日時分秒の秒をゼロサプレスでセットする。

（10）本請求データの作成者の登録ＩＤ（半角３０桁以内）

本請求データを作成した作成者の登録ＩＤをセットする。

（11）本請求データの作成者氏名（全角６４桁以内or半角１２８桁以内）

本請求データを作成した作成者の氏名をセットする。

●２行目以降：

（１）請求対象者の登録ＩＤ（半角３６桁以内）

請求対象者として請求システムに登録された登録ＩＤをセットする。

（２）請求対象者の氏名（全角６４桁以内or半角１２８桁以内）

請求対象者の氏名もしくは所属組織の組織名称をセットする。

（３）請求金額（半角１０桁以内）

前月分一ヶ月の合算をした金額をセットする。

（４）請求対象者の連絡先住所（全角１２８桁以内or半角２５６桁以内（カンマ無し））

請求対象者もしくは所属組織の所在する場所の住所をセットする。

（５）請求対象者の連絡先電話番号（半角２４桁以内、区切り文字にハイフンを使用）

請求対象者もしくは所属組織に連絡する際の電話番号をセットする。

●最終行：

（１）ＥＮＤ＿＿＿ＥＮＤ＿＿＿ＥＮＤ（半角１５桁）

「**END\_\_\_END\_\_\_END**」の１５文字をセットする。（\_\_\_はアンダーバー（”\_”）が３つ）

（２）本請求データの年（半角４桁）

この請求データの対象年月の年４桁を半角でセットする。（１行目の（２）と同じ。）

（３）本請求データの月（半角２桁）

この請求データの対象月の月を１桁か２桁、半角でセットする。数値はゼロパディングで表記する。（１行目の（３）と同じ。）

３、請求システムへのデータ受け渡し用のファイル名は以下の形式とし、システムの所定のフォルダあるいはディレクトリに配置する。

●ファイル名：

**RVR-yyyy-mm.csv**

※説明：

**RVR-**：　会議室予約管理システムを識別するコードで「**RVR-**」を固定文字列とする。

**yyyy-**：　この請求データの対象年月の年を４桁でセットする。

**mm**：　この請求データの対象年月の月を０パディングでセットする。

**.csv**：　このファイルのサフィックスで「**.csv**」を固定文字列とする。

４、ファイル内の記述コードは以下の通りとする。

●内部のコードは全てUTF-8で記述されるものとする。

●改行コードは「CR/LF」（ＤＯＳ改行コード（0x0d0a））を使用する。

以上